

□ マージン率等に係る情報提供について □

□ 会 社 概 要

事 業 所 名 称	ロジスティード東日本株式会社 東日本地区本部
所 在 地	〒317-0077 茨城県日立市城南町1丁目5番1号
電 話 番 号	0294-21-2520
代 表 者	代表取締役 寺井 義彦
派遣労働者事業 許可番号	派13-317153

□ 情 報 提 供

① 派遣労働者の数	78名
② 派遣先の数	9社
③ 労働者派遣に関する 料 金 の 平 均 額	23,081円
④ 派遣労働者の 賃 金 の 平 均 額	14,089円
⑤ マージン率	39%(小数点1位未満は四捨五入)
⑥ キャリア・コンサル テ ィ ン グ 窓 口	電話または事務所内での相談可 電話:0294-21-2520(担当:鈴木)
⑦ キャリアアップ教育 訓練制度について	別紙の通り
※ ⑧ 労使協定の締結の有 無	☐ 労使協定を締結していない ☒ 労使協定を締結している ・協定労働者の範囲:全従業員 ・協定書の有効期間:令和8年4月1日～令和9年3月31日
⑨ そ の 他	

◆キャリアアップ教育訓練にかかる教育計画書（全職種共通）

種別	教育名	実施時間	対象者	目的及び目標	入社1年目	入社2年目	入社3年目	入社4年目以降
					内容			
入職時	入社時教育	8時間	全ての派遣労働者	・業務遂行の為に最初を知っておくべき基礎的な事項を習得させる。	・社内規則について（就業・賃金・その他） ・安全、品質、環境について ・コンプライアンスについて ・個人情報保護・情報セキュリティについて ・ポシティブシェアリングについて			
職能別	フォローアップ研修	8時間	1年以上雇用見込のある派遣労働者	・入社から1年間の自分を振り返り、2年目に向けて意識・知識の底上げを図る。	（疲れやストレスと前向きにつきあうコツ） ・仕事の進め方 ・グループワーク （現在の自身の課題を認識する）			
職能別	物流基礎講座	4時間	1年以上雇用見込のある派遣労働者	・物流の概念、基本的な役割・機能などの基礎知識を理解する。		・輸送教育（輸送事業の基礎知識） ・機工教育（機工事業の基礎知識） ・3 P L 教育（3PL事業について） ・L E 教育（物流技術解説、改善活動報告） ・包装設計教育（包装設計について）		
職能別	安全基礎体感研修	4時間	1年以上雇用見込のある派遣労働者	・安全活動に必要な基礎知識を習得し、社内に安全文化の定着を図る。 ・当社全体の安全組織力を高めるため、危険に対する感度を高め、危険要因の排除を図る。		・安全教育 （輸送VR、フォークリフト・トラック視野死角体験）		
職種別	P C スキルアップ研修	8時間	1年以上雇用見込のある派遣労働者	・集計業務や業績管理といったEXCELでの資料作成に必要な、初・中級レベルの操作技術を習得する。			・書式設定 ・グラフの作成 ・関数の使い方 （IF関数、ROUNDUP、ROUNDDOWN関数、COLINTIE関数、VLOOKUP関数 等）	
職種別	法令講座教育	8時間	1年以上雇用見込のある派遣労働者	・契約書締結における、基礎知識を習得する。 ・内部統制エラー事象を共有し、再発防止を図る。 ・経理に関する基礎知識を深め、理解する。			・契約書締結のポイント ・エラー事象の共有と対策 ・経理の基礎について	
段階別	必須知識習得研修	24時間 （3日間）	入社4年目以降の派遣労働者	・中堅社員として後輩指導の役割を認識し、指導に必要なティーチングとコーチングの考え方を取得する。 ・職場における安全・品質活動を率先する上で必要な知識を習得する。				・スマロジ最新事例の紹介 ・職場運営に関するグループワーク ・データの分析方法や活用方法 ・業務経験を振り返ってのキャリア形成
段階別	会社現場リーダー（指揮監督）職研修	24時間 （3日間）	入社4年目以降の派遣労働者	・物流現場の管理者としての立場、役割を改めて認識する。 ・職場運営における必要な知識・能力を習得する。 ・問題解決に向けたフレームワーク（ロジックツリー等）を習得する。				・グループ討議 （他事業所の現状分析、問題解決演習）
段階別	現場指揮者安全実践研修	16時間 （2日間）	入社4年目以降の派遣労働者	・現場の管理者としての心構え、効果的な安全指導の方法を習得する。 ・過去の事故事例の全体討議を通じて職場での注視点の洗い出しを行い、安全対策手法について習得する。				・グループ討議 （安全グッズの体感、活用事例紹介）
段階別	管理者安全研修	16時間 （2日間）	入社4年目以降の派遣労働者	・管理職としての心構え、効果的な安全指導の方法、事故発生時の対応方法を習得する。 ・関係法令、社内規則等必須の最新情報を確認する。 ・ヒヤリハット吸い上げ(OPEX手法)を通じて職場でのコミュニケーション活性化を図る手法を習得する。				・プレスト実施 （職場の問題点共有、管理者としての考え方整理）
段階別	係長職研修	24時間 （3日間）	入社4年目以降の派遣労働者	・経営理念、ビジョン実現の為、自らの役割と成果貢献を考え、自律的に成長する人材となる為の気づきを得る。 ・係長職としての役割や仕事の仕方を考える。 ・ロジスティードグループの一体感を醸成する。				・グループディスカッション （他事業所の現状分析、問題解決演習）
段階別	課長職研修	24時間 （3日間）	入社4年目以降の派遣労働者	・管理職に期待される役割を認識する。 ・ロジスティードグループの一体感を醸成する。 ・ロジスティードグループの管理職に必要なマネジメントの基本スキル・知識を修得する。				・グループディスカッション （他事業所の現状分析、問題解決演習）
その他	各種資格取得 ①運行管理者 ②衛生管理者 ③その他(就業先に応じて)	—	入社4年目以降の派遣労働者	・業務に必要な資格取得を目指す。 ・自身のスキルアップやキャリアアップ、業務以外の知識向上にも繋がる。				・事前対策講座 ・指導講習

★教育訓練の目的／目標／効果

- ・キャリアアップさせるにあたって、「指示される状態」から「指示をする状態」を目指す。
- ・製造業と一般事務がメインの派遣であり、製造業も一般事務も物流に携わっている為、物流業を通してキャリアアップさせていく。
- ・1年目は、OJTをメインに、就業するにあたっての基礎知識を習得させる。
- ・2年目は、物流の基礎を習得しながら、自身の業務(作業)に置き換えていき、自身の立ち位置や他との連携を考えさせ、業務(作業)に対しての視野拡大(アイデア・提案力の向上)を図る
- ・3年目は、会社全体の仕組みを理解し、業務(作業)上で必須となるP C操作の習得や、法令に関する知識習得により業務幅を拡大し、リーダー的立ち位置や職種転換へのステップアップを目指す。
- ・4年目以降は、リーダー又はそれ以上の職位就任や職種転換に向けた更なる知識を身につけ、派遣契約が終了した後も、自社で即戦力として活躍できる人材にまで育成することにより、キャリアアップに資することができる。